

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年3月31日

事業実施地区	長野市川中島町
事業名	明治時代から昭和時代までの川中島町に在住した俳人の調査
団体名及び 代表者名	(団体名) 川中島町句碑・俳額研究会 (代表者名) 竹村昌男 (連絡先) 026-285-3824

<p>■事業概要（選考委員会の助言を含む）川中島町には文化・文政時代から句碑や俳額が多い。当研究会は句碑・俳額について数年来研究調査を行ってきた。昨年度文化・文政から慶応時代までの資料集を作成した。今年度は明治から昭和時代について調査をまとめた資料集として『川中島町俳人名調査Ⅱ』を刊行した。</p> <p>研究調査のため会員は月一回の研究会を川中島町公民館で開催した。調査資料として句集や句碑・俳額の文献から川中島町の俳人を抽出し、データ化し分類しまとめた。また現地調査として句碑・俳額や寺の墓などを視察し、成果をえた。</p> <p>まとめた資料集により3月28日に町公民館で発表会を開催し、多くの（44人）参加者に研究の理解を深めることができた。（信毎記事添付）</p> <p>更に川中島町住自協の広報誌「あいの島たうん」に発表会記事を掲載していただく予定（5月予定）である。</p>	<p>【事業完了日】 令和8年3月31日</p> <p>【総事業費】 186,000円</p> <p>【補助金額】 175,000円</p>
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

添付書類 活動状況および発表会等の写真

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

昨年度の『川中島町俳人名調査Ⅰ 文化・文政～慶応時代』の資料集に続き、今年度『川中島町俳人名調査Ⅱ 明治～昭和時代』の資料集を刊行することができ、事業の目的はほぼ完成した。地域の町民に発表会（44人参加）や現地視察（更級斗女神社10人、戸倉町萱アートギャラリー8人、墓視察2回等）に参加していただき文化事業としての貢献があったと確信している。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	明治時代の俳人名が俳号のため住所が2名を除き、特定することができなかったのが残念である。			

■今後の取組予定

北信地域の中で最も大きな俳額（奉句者948人）である川中島町御厨の更級更科斗女神社の俳額を資料集としてまとめたい。

川中島町句碑・俳額研究会

令和7年度研究発表会

日時 3月28日(土)午前10時

場所 川中島町公民館 大会議室

1 開会式

開会挨拶 川中島句碑・俳額研究会代表

来賓挨拶 住民自治協議会 御厨区長

四徳学園 名誉理事長

2 研究発表

『川中島町俳人名調査Ⅱ 明治～昭和時代』

(1) 冊子の概略説明

(2) 研究経過について 冊子により説明

(3) パネルディスカッション

司会が質問し、パネリストが答える

(4) 参加者から質問及び意見を聞き応答

3 閉会式

閉会挨拶 川中島句碑・俳額研究会

終了11時40分

川中島町の俳人名発表会

明治時代～大正・昭和時代の俳人の活動について 発表

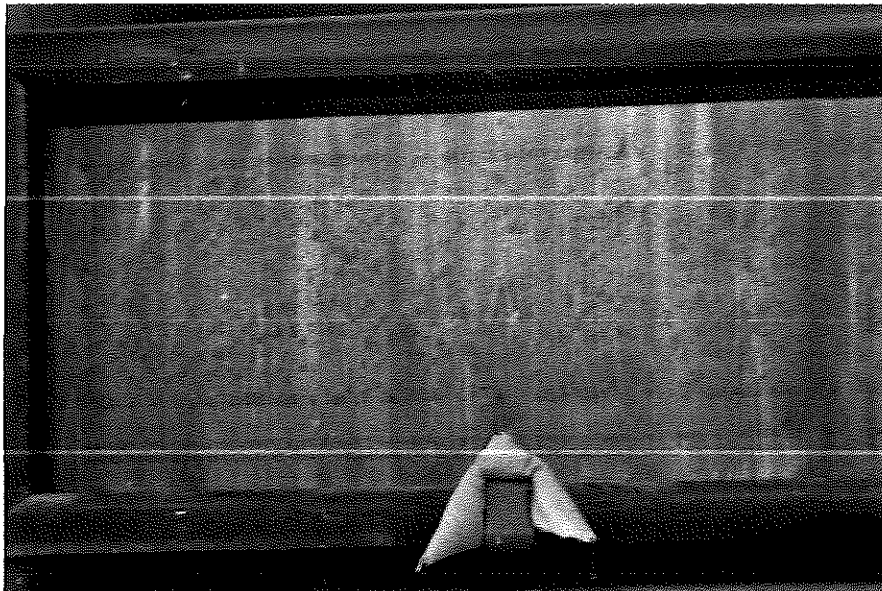
明治時代、御厨戸部・南原を中心に川中島地区は、多数の俳人を輩出しました。

昨年、寛政・文化・文政時代から幕末までの俳人名を調査し、資料集を出版しました。

引き続き明治～昭和までの資料集を発行しましたので、発表会を下記日程にて行います。どうかふるってご参加ください。

記

- 1 日時 令和8年3月28日(土) 午前10時～12時
- 2 場所 川中島町公民館2階大会議室
- 3 資料代 1,000円 新刊冊子代含む



更級斗女神社俳額

主催 川中島町句碑・俳額研究会
後援 川中島町公民館
問合せ ☎ 090-8081-3860 (竹村)

川中島町俳人名調査 Ⅱ
明治時代・昭和時代

川中島町句碑・俳額研究会

支所発地域力向上支援金 事業評価(川中島支所)

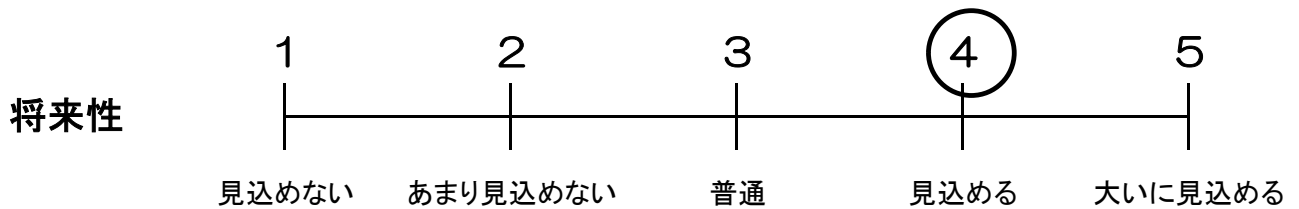
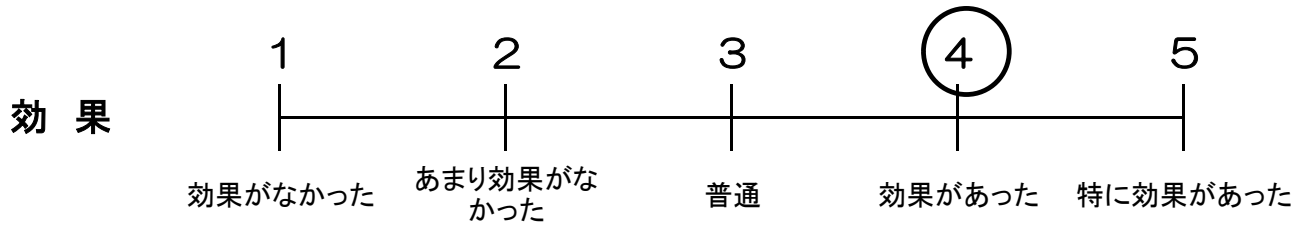
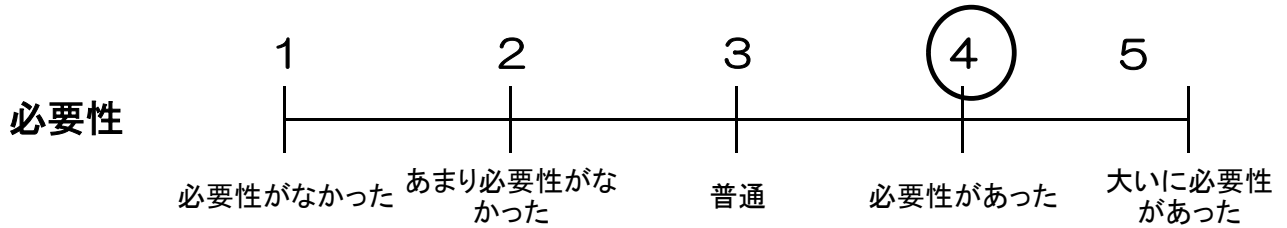
令和8年3月31日

事業名	明治から昭和(1926)時代までの川中島に在住した俳人名の調査及び資料集作成刊行等事業
------------	---

団体名	川中島町句碑・俳額研究会
------------	--------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育文化活動
-------------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

川中島の文化・歴史を後世に継承する貴重な活動、取組であり、川中島住民の貴重な財産になったと思う。

内容が専門的な分野である点において、今後、子どもたちをはじめ多世代の方、初心者の方にもわかりやすく伝わり、俳句に関心を寄せてもらえる方が更に増えることは素晴らしいことと思う。
